

内閣府の令和2年度「心の輪を広げる体験作文」コンクール 入賞者への記念品の授与について

内閣府の令和2年度「心の輪を広げる体験作文」において、本市児童及び生徒の作品が入賞しましたので、市長より記念品を授与します。

なお、本市は「心の輪を広げる体験作文」に平成22年度から参加しておりますが、小学生部門及び中学生部門で本市の作品が入賞するのはそれぞれ初となります。

1 入賞者等

○小学生部門 佳作

市立弥栄小学校5年 向江 由輝也（むかえ ゆきや）さん

タイトル 『弟』

応募総数 279編

○中学生部門 優秀賞

市立大沢中学校1年 志田 識乃（しだ しきの）さん

タイトル 『心を守る、皆で支える』

応募総数 1,328編

2 日時

令和2年12月28日（月）午前11時15分から11時30分まで

3 場所

市役所本館2階 秘書課特別応接室

○心の輪を広げる障害者理解促進事業

内閣府では、障害のある人となない人との心のふれあい体験をつづった「心の輪を広げる体験作文」と、障害のある人に対する国民の理解を広めるための「障害者週間のポスター」の募集を通じて、障害の有無にかかわらず、誰もが地域で自分らしく暮らす「共生社会」の実現を目指しています。

本市においては、応募作品を選考し、最優秀作品を内閣府へ推薦しました。応募作品については12月3日（木）から9日（水）の障害者週間中に市立あじさい会館1階ロビーに展示したほか、入賞作品については、市ホームページで紹介しています。また、作品集を市内各機関に配架予定です。

問い合わせ先
高齢・障害者福祉課
042-707-7055（直通）